

			枠／採択時順位／大学	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
新規採択	重点支援①	1位	お茶の水女子大学			3億円	1億円(予定)
		2位	浜松医科大学			2億円	1億円(予定)
	重点支援③	1位	名古屋大学			5億円	2億円(予定)
		2位	北海道大学			4億円	1億円(予定)
採択から2年目	重点支援①	1位	岐阜大学		3億円	1億円	特に優れた実績がある場合に配慮
		2位	九州工業大学		2億円	1億円	
	重点支援③	1位	岡山大学		5億円	2億円	
		2位	東京農工大学		4億円	1億円	
採択から3年目	重点支援①	1位	東京医科歯科大学	3億円	1.1億円 <sup>#2</sup>	1億円	
		2位	山梨大学	2億円	1億円		
		3位	名古屋工業大学	1億円	0.3億円 <sup>#1</sup>		
	重点支援③	1位	千葉大学	5億円	2億円		
		2位	東京工業大学	4億円	1.1億円 <sup>#2</sup>		
配分総額				15億円	19.5億円	20億円	

・ 予定配分枠は、令和元年6月13日ガバニングボードで承認済。

#1 名古屋工業大学について、ガバニングボードは、令和元年度の民間資金獲得実績に重大な問題があると判断し、令和2年度の配分額を減額し、留保分を配分しないことを決定した。このため、配分額は、当初予定の6割の0.3億円となった。

#2 東京工業大学及び東京医科歯科大学について、ガバニングボードは、令和元年度に特に優れた成果をあげたと判断し、他大学の減額分を上乗せして配分することを決定した。このため、それぞれへの配分額は、当初予定に0.1億円ずつ上乗せされた1.1億円となった。